

福祉みえ!



多気町社会福祉協議会より、認知症サロン【ひまわりの会】で、運営を主導するボランティアと多気町社協の職員が着ぐるみで登場したときの写真をいただきました。

福祉みえでは表紙写真を募集しています。詳しくは、informationをご覧ください。

contents

- 特集：三重県共同募金会からのお知らせ……………2
- 連載：仕事のワタシ、普段のわたし……………5
- 連載：そうだ！先輩に聞こう……………6
- information……………7
- ありがとうメッセージ……………8



福祉みえでは、2～4ページの特集記事にuni-voiceによる音声コードを導入しています。

2022年10月号
No.376

ふれあいネットワーク

特集

スポーツチームと共同募金の連携

②

「新たなたすけあいの創造に向けて」



Uni-Voice 音声読み上げコード

三重のスポーツと 共同募金連携取り組み

令和4年度の共同募金運動が10月1日から3月31日まで県内各地で展開されています。
令和4年度もコロナ禍での実施となりますが、感染防止に努めてまいりますので、県民の皆さんの本運動へのご支援とご協力をお願い申し上げます。

今回は共同募金における運動性の再生に向けた取組みの一つである「三重のスポーツチームと共同募金の連携」をご紹介します。

趣旨

人々に元気と勇気を与え、また、人と人を結びつけること等、スポーツの持つすばらしさと「じぶんのまちを良くするしくみ」の共同募金が連携して共同募金運動の取組を進めていきます。

内容

- スポーツチームの共同募金へのサポーター宣言
- スポーツチームと共同募金の協働事業の実施
- スポーツチームの共同募金運動への協力

協力形態

スポーツチームのサポーター宣言

寄付金活用

市町又はスポーツチームの指定する事業に活用

サポーター宣言チーム

(令和4年10月現在)

1 競技種目

2 所属リーグ

【令和4年度】

● 伊賀FCくノ二三重

- 1 女子サッカー
- 2 なでしこリーグ



● ヴィアティン三重

- 1 男子サッカー
- 2 日本フットボールリーグ



【令和3年度】

● 三重ホンダヒート

- 1 男子ラグビー
- 2 ジャパンラグビーリーグワン



● 三重ハイオレットアイリス

- 1 女子ハンドボール
- 2 日本ハンドボールリーグ



● 鈴鹿ポイントゲッターズ

- 1 男子サッカー
- 2 日本フットボールリーグ



● ランポール三重

- 1 男子バスケットボール
- 2 東海社会人リーグ



三重の赤い羽根サポーター宣言式を開催しました

令和4年8月25日（木）、三重県社会福祉会館において、三重の赤い羽根サポーター宣言式を執りおこないました。

宣言式では、このプログラムにご賛同いただいた伊賀FCくノ一三重、ヴィアティン三重にご出席いただきました。伊賀FCくノ一三重 代表取締役社長 柘植 満博 様、ヴィアティン三重 代表取締役社長 後藤 大介 様がサポーター宣言書へ署名をおこない、小笠原まき子 三重県共同募金会会長へ手交しました。

街頭や試合会場で募金箱やグッズを見かけた際は、ご協力をお願いします。



伊賀FCくノ一三重



ヴィアティン三重

令和4年度サポーター宣言チームの紹介

伊賀FCくノ一三重

女子サッカー / なでしこリーグ

活動理念

地域に愛されるクラブを目指して

共同募金への想い

スポーツを通して、皆の笑顔を支えたい。人との繋がりを大切に。

ホームタウン

伊賀市



男子サッカー / 日本フットボールリーグ

活動理念

子どもたちを笑顔に、地域と共に夢と感動を。

共同募金への想い

共同募金運動はこの国の将来を担う子どもたちや地域の皆様のためにあると考えております。その考え方に賛同をし、サポーター宣言チームとしてご協力をさせていただくことといたしました。

ホームタウン

桑名市・いなべ市・東員町・木曾岬町・菰野町・川越町・朝日町

ヴィアティン三重



令和4年度 サポーター宣言チームの活動予定

令和4年度の主な活動予定は次の通りです。

伊賀FCくノ一三重

- ホームゲームでの募金活動
令和4年10月2日 ㊦
令和4年10月9日 ㊦
- コラボグッズの作成

三重ホンダヒート

- ホームゲームでの募金活動
(実施時期は調整しています)
- コラボグッズの作成

鈴鹿ポイントゲッターズ

- ホームゲームでの募金活動
(実施時期は調整しています)
- コラボグッズの作成

ヴィアティン三重

- ホームゲームでの募金活動
令和4年10月16日 ㊦
- 資材作成の協力

三重バイオレットアイリス

- ホームゲームでの募金活動
令和4年10月29日 ㊦
- コラボグッズの作成

ランポーレ三重

- ホームゲームでの募金活動
(実施時期は調整しています)
- コラボグッズの作成

サポーター宣言チームの活動状況

令和3年度の主な活動状況は次の通りです。

三重ホンダヒート

- 共同募金運動開始時の表敬訪問
令和3年10月1日 ㊦
- ホームゲームでの募金活動
令和4年1月16日 ㊦
令和4年3月20日 ㊦

鈴鹿ポイントゲッターズ

- 共同募金運動開始時の表敬訪問
令和3年10月1日 ㊦
- ホームゲームでの募金活動
令和3年11月13日 ㊦
令和3年11月27日 ㊦

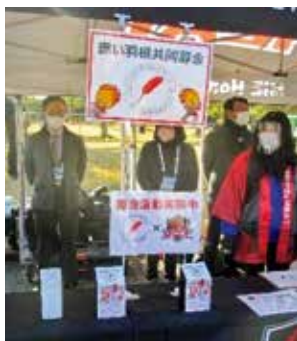
ランポーレ三重

- 共同募金運動開始時の表敬訪問
令和3年10月1日 ㊦
- 街頭募金活動
令和3年11月1日 ㊦
令和3年12月18日 ㊦
令和3年12月25日 ㊦



表敬訪問

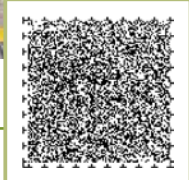
鈴鹿ポイントゲッターズ



三重ホンダヒート



ランポーレ三重





仕事の「バランス」、普段のわたし

——みんなのワークライフバランス——

第4回

今回は、尾鷲市社会福祉協議会の山本雄一さんにお話を伺いました。



現在のお仕事内容を教えてください。

尾鷲市社会福祉協議会の地域福祉課で生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）をしています。これまで尾鷲市社会福祉協議会として住民の皆様と取り組んできた小地域福祉活動を活かしながら、地域の支え合い活動を活発にするため、啓発講座やボランティア企画などさらなる働きかけを行っています。地域や血縁の中での支え合いが根付いている地域ではありますが、一方で自然な支え合いが難しくなっている地域もあり、以前配属されていた地域包括支援センターでも、特に買い物やごみ出しといった生活支援ニーズ

がたくさんキャッチされるようになってきました。こうした現状を地域の方々と共に感じながら、一緒にこれからの地域づくりを考え、行動していくお仕事をしています。ボランティア講座を受講後に「何かしたい！」と集まった皆さんで生活支援プラットフォーム「わごころ会議（わごころ）」とは、真心でつながった住民の輪がやがて地域の「和」にという意味を込めた造語（）を作り、そこから紆余曲折しながらも、「やってみなけりや分からない！」と困っている人と困っていたら手伝うよという人をつなぐ住民参加型生活応援事業「助つと」が生まれました。地域には目に見えないバランスもあるため、本当にこれでいいのか何度か確認しながら、この活動の成長を見守っています。



助つとの立ち上げメンバーと

仕事とプライベートの切り替え方を教えてください。

私は特に相談があった人のことや、地域の人からの苦言などを気にしすぎるタイプなので、ストレスを抱えないよう出社時から退社時には「このドアを出たら忘れよう」と意識的に気持ちを切り替えるようにしています。今は小さな子どもがいることもあり、仕事が終わると自然と父親モードに切り替わりますが、それでもある程度意識していないと気持ちを引きずってしまいます。オンとオフの切り替えて大事ですね。

休日は子どもたちと過ごすことがほとんどですが、年に何度か時間をもらって趣味の魚釣りに出かけたいです。最近は船で沖に出る釣りが好きで、ヒラメやブリなどの大物釣りのほか、アオリイカやケンサキイカなどのイカ釣りにもハマっています。子どもが生まれてから釣りに行く機会は減りましたが、その分道具にもこだわりが増し、1回の釣行に

没頭するようになりました。また、子どもが寝た後の釣り具いじりと妄想が楽しくなり、それがストレスの発散にもなっています。

また、地元の青年団活動を通じて（もつ）青年ではありませんが・・・）子どもたちに太鼓を教えたり、私たちの地域に伝わる伝統芸能「矢浜神楽」の伝承に取り組んだりしながら、世代を超えた人のつながりも楽しんでいきます。こうした地域活動の場は、仕事で地域に働きかけを行う一方で、自分もやはり地域社会の一員として住民目線の間感というものを再確認する場にもなっています。仕事とプライベートの切り離しは難しいですが、よりよい自己実現につながるよう「仕事のワタシ」と「普段のわたし」を充実させていきたいと思っています。

趣味のイカ釣り



地元の青年団活動



そうだ！
先輩に
聞こう

連載 第3回

本連載は、悩める若手職員・新任職員から業務上での悩みや困り事をお預かりし、そのお悩みに、県内の福祉施設で働く仲間である同業種の先輩からメッセージをいただき新任職員・若手職員を応援する連載です！

きっと、同じような悩みをもつ仲間もいるはず！先輩職員からのメッセージをヒントにあなたの業務に活かしてくださいね★

複数の仕事が同時進行。ミスを防ぎつつ
業務を進めるための工夫を教えてください！

相談者

社会福祉協議会 総務担当
経験年数 6か月



一つの仕事が完了する前に、次に向けて準備が始まるので、何をしたいのか、しているのかが分からなくなります。また、書類の不備をなくすための工夫があれば教えてください。

最近では人手不足の職場も多いので、複数の仕事を並行して進めていくことが求められますよね。総務課の仕事は特に、自分のペースで進められないことも多いのではないのでしょうか。そんな中でも自分に合った工夫を見つけていくことが大切だと思います。

複数の仕事を並行して進めていくための工夫としては、作業のToDoリストを作成してみたいかがでしょうか。そうすると、どの仕事がどの段階まで進んでいるのかがわかりますし、見える化することで、組織内でも共有しやすくなると思います。

書類の不備についても、例えばチェックリストを作るなどして、複数人で確認する体制を整えることでミスを防げるのではないのでしょうか。

見える化すること、仕組み化すること、そしてチームでやること、がポイントかもしれませんね！



社会福祉協議会
総務担当
【経験年数 17年目】

※掲載したお悩み等は、本会が実施した新人向け研修等の参加者からお寄せいただいたものから広報委員にて選定のうえ、一部要約及び編集して掲載しています。

※個人の特定を避けるため、新任職員及びメッセージをお寄せいただいた先輩職員の両者を匿名で掲載をしています。ご了承ください。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

令和4年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラ
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料（1名あたり）

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増引適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	【新設】特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円		
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額		6,500円		
	手術	入院中の手術	65,000円		
	保険金	外来の手術	32,500円		
	通院保険金日額		4,000円		
	特定感染症		補償開始日から10日以内は補償対象外(*)		初日から補償
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷		×	○	○
	賠償責任保険金(対人・対物共通)		5億円(限度額)		
年間保険料			350円	500円	550円

*4月1日付で前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。

◆年度途中でボランティア活動保険に加入する場合には「特定感染症重点プラン」への加入をおすすめします。

例えば、被災地での災害ボランティア活動や当初予定していなかったボランティア活動への参加にあたり、新型コロナウイルス感染症をはじめとした特定感染症への備えとして、特定感染症重点プランに加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03 (3349) 5137

受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03 (3581) 4667

受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

〈SJ21-10723より抜粋して作成〉

みえ福祉・介護フェア2022

福祉×〇〇！楽しみながら福祉・介護を知ろう

参加費
無料

三重県内の多くの方に福祉・介護の魅力を発信し、福祉・介護をより身近に感じてもらうことを目的にフェアを開催します。

11月13日(日)には、イオンモール津南にて、話題の「ゆるスポーツ」体験や、パラリンアート・介護ロボットの展示、健康チェックなど、実際に楽しみながら福祉・介護を知ることができる会場イベントを開催します。

また、特設Webサイトでは、映画「つむぐもの」オンライン上映会&犬童監督特別対談(要事前申込み)を実施するほか、福祉・介護に関する多数の動画を視聴できます。

会場イベント

場 所 イオンモール津南 1Fみなみの広場・3Fイオンホール
日 時 11月13日(日) 10:00~16:00

映画「つむぐもの」オンライン上映会&犬童監督特別対談

©2016「つむぐもの」制作委員会

主なキャスト：石倉三郎、キム・コッピ、吉岡里帆

日 時 11月12日(土) 9:00~20:00のうちご都合のよい時間

申込方法 特設webサイト内の申込フォームよりお申込みください。

申込期間 10月7日(金)~28日(金)

定 員 200名(定員超過の場合は抽選)



特設Webサイト 10月7日オープン。11月7日から動画の視聴が可能。

「みえ福祉・介護フェア2022」で検索。または、QRコードからアクセス →

お問い合わせ 三重県社会福祉協議会 三重県福祉人材センター TEL 059-227-5160



表紙掲載写真を募集しています！

福祉みえでは、表紙に掲載する写真を募集しています。

あなたの撮影した写真で、福祉みえの表紙を飾ってみませんか？

応募の内容は次のとおりです。皆様からたくさんのご応募をお待ちしています！



過去に応募していた
だいた写真です

募集内容

三重県内の福祉サービス利用者や支援に関わる方が撮影した写真や創作した作品の写真

※施設・事業所のイベントの様子、職員や利用者が旅行先で撮影した風景写真、保育園の園児の作品など、幅広いテーマで募集しています。

※個人・団体いずれの応募でも差し支えありません

※各月1~4点の掲載です。

応募期間

随時募集しています。

応募方法

電子メールにてご応募ください。

応募用メールアドレスは → kouhou-mie@miewel.or.jp

※応募についてのお問い合わせもこちらから

作品の選考

選考結果は、選考された作品の応募者にのみ連絡いたします。

本会ウェブサイトからもご応募いただけます。

募集に関する詳細も、こちらをご覧ください。

<https://www.miewel-1.com/news/detail/89>





ありがとうメッセージ

～ 心も一緒に届いています ～

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会

令和2年度 一般配分

(児童) 子どもの居場所づくり助成活動事業

プレーパークを作る団体、カレーの提供を主とした食の支援団体、地域住民や障がい者施設の利用者とともに夏祭りなどの行事を行った団体、学習支援や食育などを行った団体に助成をして、様々な市民活動団体が子どもの居場所づくりに取り組むことに繋がりました。

写真は食の支援団体の野菜収穫イベントで、サツマイモを収穫した時の様子です。



特定非営利活動法人 三重難病連

令和2年度 一般配分

看護学生を対象としたサマースクール、難病相談員のスキルアップ

配分金で開催しているサマースクールは10年目を迎え、今年度は「膠原病」をテーマに開催しました。10月には「網膜色素変性症」をテーマにZoomでも開催しました。

難病相談員を対象にした研修では、「個人情報の保護について」「市町委託相談と指定特定相談について」「三重県障害者職業センターの業務について」をテーマに開催しました。様々な相談内容に対応できるように日々成長していきたいと思っています。

募金に協力していただいた皆様に心よりお礼申し上げます。



発行人 井村 正勝

編集人 横田 浩一・広報委員会

発行所 社会福祉法人 三重県社会福祉協議会

〒514-8552 三重県津市桜橋2丁目131

TEL : 059-227-5145 FAX : 059-227-6618

URL : <https://www.miewel-1.com/> E-mail : info@miewel.or.jp

編集協力 株式会社アイリック

2022年10月号(通巻376号) 令和4年10月発行

「福祉みえ」は三重県社協のホームページでもご覧になれます。また、広報に関するご意見・ご感想は、E-mailにて受け付けております。